

水稻作況試験情報 【平成 29 年産 普通期栽培】

香川県農業試験場（7月30日現在）

7月以降、最高・最低気温ともに平年に比べやや高く推移した。田植40日後の生育は、コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい3品種とも、過去平均値に比べ主稈葉数はやや多かった。茎数は、コシヒカリがやや少なく、ヒノヒカリ、おいでまいはやや多かった。

1. 作況試験の方法

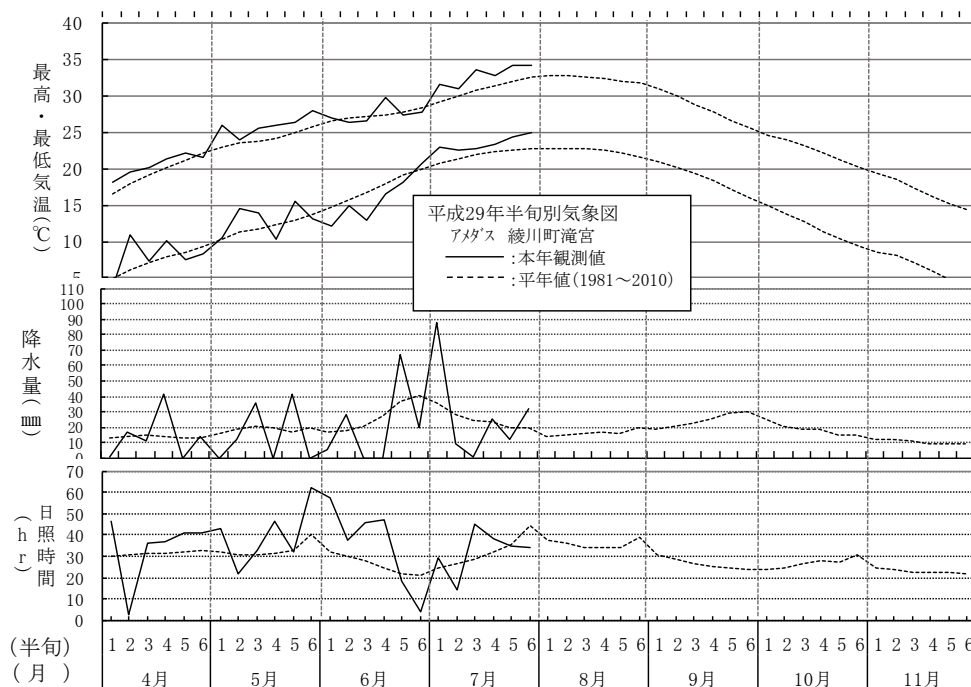
- 1) 供試品種：コシヒカリ、ヒノヒカリ、おいでまい
- 2) 播種期：5月30日 移植期：6月20日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させ、その後露地育苗した。
- 4) 栽植密度及び移植方法
18.5株/㎡（30cm×18cm）、1株4本程度、機械移植
なお、生育調査株は移植直後1株4本に調整した。
- 5) 本田施肥（N成分kg/a）

	基肥	穂肥Ⅰ（予定）	穂肥Ⅱ（予定）
コシヒカリ	0.3	0.15	0.1
ヒノヒカリ	0.5	0.25	0.15
おいでまい	0.5	0.25	0.15

- 6) 使用肥料：化成肥料（N：P₂O₅：K₂O＝14：10：12%）
- 7) 1区面積及び区制 1区250㎡（コシカ500㎡）、2反復

2. 具体的データ

平成29年産水稻 気象表（7月6半旬まで）



平成29年度 水稲作況試験生育調査結果

調査 (月/日)	供試品種 項目	コシヒカリ			ヒノヒカリ			おいでまい		
		本年	過去6か年 平均値	差(比)	本年	過去6か年 平均値	差(比)	本年	過去4か年 平均値	差(比)
移植時 (6/20)	草丈(cm)	11.6	14.7	▲ 3.1	9.7	12.8	▲ 3.1	9.8	12.6	▲ 2.8
	主稈葉数(枚)	2.3	2.5	▲ 0.2	2.4	2.7	▲ 0.3	2.6	2.7	▲ 0.1
田植20日後 (7/10)	草丈(cm)	36.7	36.6	0.1	31.2	30.8	0.4	33.7	32.2	1.5
	茎数(本/m ²)	196	222	▲12 %	226	234	▲3 %	257	263	▲2 %
	主稈葉数(枚)	7.4	7.2	0.2	7.9	7.2	0.7	7.9	7.5	0.4
田植30日後 (7/20)	草丈(cm)	53.9	53.5	0.4	45.0	46.0	▲ 1.0	42.2	45.8	▲ 3.6
	茎数(本/m ²)	524	499	5 %	601	513	17 %	697	579	20 %
	主稈葉数(枚)	10.0	9.5	0.5	10.5	9.4	1.1	10.7	9.9	0.8
田植40日後 (7/30)	草丈(cm)	76.8	72.8	4.0	69.0	64.2	4.8	63.7	61.8	1.9
	茎数(本/m ²)	518	540	▲4 %	621	543	14 %	743	640	16 %
	主稈葉数(枚)	11.7	11.0	0.7	12.1	10.8	1.3	12.7	11.5	1.2
播種期(月/日)		5/30	5/30	0	5/30	5/30	0	5/30	5/30	0
移植期(月/日)		6/20	6/20	0	6/20	6/20	0	6/20	6/20	0
幼穂形成始期(月/日)		7/28	7/28	0		8/7			8/8	
出穂期(月/日)										
主稈止葉葉位(枚)										
穂数(本/m ²)				%			%			%
稈長(cm)										
穂長(cm)										
成熟期(月/日)										

注1) コシヒカリ、ヒノヒカリの差は過去6か年平均、おいでまいは、過去4か年平均との比較で示した。

注2) 茎数・穂数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。